



社会医療法人
同仁会
Dojinkai
Social Medical Corporation

私たちの理念「一視同仁」

同仁会報みみはら

2017年8月1日発行

第58号



発行 社会医療法人同仁会 同仁会報編集委員会 〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2
TEL 072(244)7260 FAX 072(247)0165 URL http://www.mimihara.or.jp (同仁会HP)

みんなで学ぶ感染予防

第17回 同仁会グループ医療安全大会
過去最高の494人が参加

動画クイズで
楽しく学習



講師の藤本卓司医師



テーマは「みんなが学ぶ感染予防」で、耳原総合病院救急総合診療科部長の藤本卓司医師に「遵守しよう！感染予防策」想像力を備えたルーティン」と題してご講演いただきました。医療従事者として、感染予防策の遵守が当たり前のことになっているだろうか？と問いかけられ、手指消毒を実施しないことは、飲酒運転と同じくらいリスクを負っていることだと話されました。ひとり一人があたり前のこととして行動できる風土を作ることが大切であり、そのためにはリーダーが率先して態度を示すことが大切だと呼び掛けられました。感染予防策の具体的な方法については、動画を用いたクイズ形式で学習でき、自分の知識が

不足していた部分が明確となり、明日からの改善につながったと思います。友の会のみさんにも具



セラチア菌院内感染事故をきっかけに始まった医療介護安全大会は、今年で17回目を迎えました。2017年7月8日(土) 14時から17時まで、昨年同様、耳原総合病院 地域交流ゾーン「みみはらホール」と2階外来フロアで開催しました。

齊藤理事長の閉会あいさつ



体的な場面が想像でき、解りやすく聞いていただけたのではないのでしょうか。

指定報告は、耳原総合病院のQMS(品質マネジメントシステム)活動、鳳クリニックの感染ラウンドの取り組み、歯科診療所のリニューアルが紹介されました。それぞれの事業所が、これまでのヒヤリハットや事故の経験を踏まえて、事故防止から未然防止への対応が進められていることがよくわかる報告でした。

今回の参加人数は、友の会会員、外部からの参加を含めて過去最高の494人でした。

アンケートでは「事務でも手指消毒を実施します」「聴診器の消毒をします」という回答や「多種のラウンドが多くの改善につながる」という回答が多かったです。初心に立ち返り、これまでの教訓から更なる学びを深め、前進する機会となりました。

(医療介護安全大会実行委員)

こんにちは！ 同仁会グループ 事業所だより

耳原旭ヶ丘会館に移転しました！

2017年6月24日「耳原訪問看護ステーションサテライトみなと」「耳原ヘルパーステーションともうず老松」の2事業所と同仁会介護保険事業部本部事務局が旧老松診療所から旭ヶ丘中町の耳原旭ヶ丘会館1F(旧耳原歯科診療所)へ引越しました。

「介護保険制度が改定されるたびに、医療・介護が受けにくくなる仕組みが構築されてきており、地域の方からは「いったいこれからどうなるの」「介護使われへんの？」など不安な声をたくさん頂きます。

また同時に、在宅生活を支える訪問看護事業所やヘルパー事業所などは人員問題・事業運営問題・経営問題など困難な課題にも直面しています。

「病院から在宅へ」の国の号令のもと施策は動いていますが、地域の思いを受けとめ「患者・利用者を守り、職員を守り、事業所運営を守る」方針のもと、リフォームされた新しい事務所で心機一転、この苦境に負けることなく前進していきます！

同仁会・介護保険事業部

訪問看護ステーション・サテライトみなと
ヘルパーステーションともうず老松



〒590-0808
堺市旭ヶ丘中町2-1-7 耳原旭ヶ丘会館1F